

(令和7) 年度 児童館事業年間活動報告書 (葵) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人			
子 ど も 育 成 機 能	(2) ボールクラブ	34	1	5	321	11	126	12					476	・毎週金曜日に毎月内容を変えてボール遊びをする。(卓球、キックベース、ドッジなど)	・ドッジボールやキックベースなどを行い、小学生と中学生の交流も図られた。
	クラブデー	14		10	410		38		1				459	・小学生が簡単に作れる工作を作る。	・毎月実施し、季節ごとに様々な工作を楽しむ様子が見られた。
	太鼓クラブ	21	3	102	98	36	21	6	16			17	299	・出演・イベントに向けて練習、発表する。	・北山ふれあいセンターまつりや法人福祉大会への出演など活動を広げている。
	(3) 七夕の集い	1			73		15						88	・七夕についてのお話とクイズに答え、短冊を書く。季節行事。	・北山ふれあいセンターまつりや法人福祉大会への出演など活動を広げている。
	小学生水遊び	1		2	48	2	12						64	・水鉄砲などの水遊びを行う。	・数年ぶりの開催となった夏まつりでは、学童児童がゲームコーナーのお店番を行ったり、ステージにて和太鼓やよさこいの発表を行った。
	かき水	1		2	48	2	12						64	・水遊び後おやつにかき水を提供	・クリスマスでは、子どもたちが出し物を事前に準備し発表した。
	夏まつり	1	30	100	16	100	10	6	210	15		10	497	・ゲームコーナーのお店番、ステージ発表(和太鼓・よさこい)を行う。	
	卓球道場	7		5	11	15	12						43	・卓球大会に向けて練習を行った。	
	クリスマス会	1		13	62	6	12						93	・子どもたちによる出し物の披露やビンゴ大会を行う。	
	大掃除	1		10	6	12	2						30	・年末に、役割分担をして児童館の掃除を行う。	
	節分の集い	1		1	45								46	・節分についてのお話とクイズに答え、豆をまく。季節行事。	
	(4) よさこいクラブ	21		11	4	12	43		3			4	77	・3年生以上対象に和の音楽に合わせて体を動かすことを楽しむクラブ活動。	・よさこいクラブ・バスケットボールクラブ・ソフトテニスクラブ、茶道クラブが活動している。夏、松ヶ崎小学校に依頼し、すべてのクラブが定員いっぱい、毎回多数の子どもたちが参加した。
	バスケットボールクラブ	13		31	31	46	55		8		1	2	174	・3年生以上対象にバスケットボールの基礎を学び楽しむクラブ活動。	
	ソフトテニスクラブ	14		28	26	52	58					1	165	・3年生以上対象にソフトテニスの基礎を学び楽しむクラブ活動。	
	茶道クラブ	22		83	62	107	96						348	・3年生以上対象に作法を学び、茶道に親しむ活動。	
(5) なかよし卓球大会	1		9	2	2	6						19	・東山いきいき市民活動センターにて他の児童館と交流試合を行った。	・他の児童館と各種の交流試合を行った。試合に向けて練習にも励み熱心に交流試合に挑むことができた。	
2館交流卓球大会	1			2		6						8	・葵児童館にて他の児童館と交流試合を行った。		
(6) 障害のある児童の来館	随時													・介助者の方と過ごす場所として利用。	
(7) 洛北高校生お茶会	1		7	1	10	1	10	27				56	・洛北高校の茶道部と共催。茶道クラブも点て出しやお運びで活躍した。	・洛北高校茶道部と葵児童館茶道クラブで交流の機会としてお茶会を開催。	
中学生と赤ちゃんとの交流	6	43	10	3	3	2	33	37			2	133	・中学生がお母さん方から赤ちゃんのお話をきいたり、乳児のお世話体験をする。	・昨年度より交流回数が増え、乳幼児親子と中学生の絆が深まった。引き続き、地域の中学校・高校と連携をとり情報交換を行う。	
洛北高校乳幼児との交流	4	15					267	19				301	・洛北高校への事前講習と乳幼児との交流を行った。	・洛北高校に続き、児童館の機能と役割について講義する。葵児童館にて乳幼児親子と洛北高校生との交流も行った。	
みちくさサタデー	9						25					25	・中学生の居場所作りを目的。	・卓球やバスケットボールをするために来館する中学生が多かった。	
合 計	175	92	429	1269	416	527	359	321	15	1	36	3465			
推 進 活 動	(11) 交通安全防犯教室	1			87		17						104		
合 計	1			87		17							104		
子ども育成機能 合 計	176	92	429	1356	416	544	359	321	15	1	36	3569			

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)配慮を必要とする子どもへの対応(7)中学生世代の活動支援(10)エコ活動に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(11)子どもが地域を知る活動(12)移動児童館活動(14)伝統文化に触れる活動に分類して記入すること。

(令和7) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (葵) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数										内 容	成 果 と 課 題			
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計		
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人					
子 ど も 本 家 庭 支 援 活 動	(1)ひまわりクラブ(幼児クラブ)	29	331		4					283		4		622	・3クラス共に観た活動回数を無事に終えることができた。 ・小さな絵本の会やリユースデーはクラブ参加者のほか、イベントを目的に参加される方もいらっしゃった。 ・今年度よりお母さん向け、赤ちゃん向けのマッサージを実施。 ・午前中に乳幼児の部、午後に小学生の部に分けて行う。 ・ひとり親家庭支援センター、地域の方々と協力して行う。 ・北山ふれあいセンター全体や地域の方々と協力しおまつりを実施。 ・子どもたちによる出し物の疲労やゲーム大会を行う。 ・卓球大会に向けて練習する。 ・他の児童館の児童と卓球の交流試合を行う。 ・洛北高校への事前講習のほか、乳幼児との交流を行う。		
	ふたばクラブ(乳児クラブ)	29	331		7					321				688			
	つぼみクラブ(乳児クラブ)	29	313		8					313				634			
	(2) 葵井戸端サロン	11	54							56				162			
	リユースデー	6	53							49				102			
	小さな絵本の会	7	52							48		7		107			
	はなまる子育て相談	11	54							56			52	162			
	ベビーマッサージ	3	10			3				11				24			
	ハンドケア	8	39							51		6		96			
	わくわく水遊び	1	11	2	48	2	12			11				86			
	夏まつり	1	30	100	16	100	10	6		210	15	0	10	497			
	北山ふれあいセンターまつり	1	2	18	7	17	1	2		6			13	66			
	クリスマス会	1		13	62	6	12							93			
	卓球道場	2		4	4	4	4	4						16			
	卓球大会	2		8	1	10	1	2		2				24			
	洛北高校乳幼児との交流	4	15					267		23				309			
	合 計	145	1440	141	157	142	40	281	1440	15	4	140	3688				
	活 動	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数	
			乳児 幼児 小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童) 小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童) 中学生 高校生	1	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 保健福祉センター 主任児童委員 その他 }					健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 }			1 1	児童相談所 保健所 保健福祉センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他{		1	
件数 計				-					-				-				
活 動	(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題						
		ハッピーヨガ	10	・お母さん方が集まるサークルでヨガをする。				会場提供			お母さん方などによるサークル活動は緊急事態解除後も活発に行われた。引き続き、参加者の体調確認や、連絡先が分かるように協力をお願いした。						
		はじめのいっぽ	10	・お母さん方が集まるサークルでヨガ・コーチングを学ぶ。				会場提供									
推 進 活 動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題									
		ミニ講話(療育)	1	児童発達支援センターの園長先生による講話。				児童発達支援センターの園長先生による療育についての									
		講話(歯育)	1	歯科クリニックの歯科医師の先生による講話。				歯科医師の先生による歯育について講話を行った。									

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基本	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題			
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合計	
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ						
福	本	「葵井戸端サロン」	11	葵学区社会福祉協議会 (協力:京都市葵児童館)	54							56	110	<ul style="list-style-type: none"> 民生児童委員・主任児童委員・学区社会福祉協議会 ・井戸端サロンは民生委員と協力し合い、子育て情報など地域の方ならではの話もできた。 ・毎月第3土曜日に開催しているが、多くの利用があった。 ・洛北高校茶道部 ・葵児童館茶道クラブ ・交流茶会やさくら茶会では、普段のクラブ活動での練習の成果を、ご家族などに見てもらえた。また、洛北高校生のお点前の様子を見て学びを得た。 ・他の機関や地域の方々の協力のもと、夏まつりや北山ふれあいセンターまつりでは多くの方に来館いただいた。 ・左京中部親子ふれあい広場には、乳幼児クラブ登録者も多く参加いただいた。各学区の民生委員や保育士など多くのスタッフの協力のもと、参加者は安心してコーナーやステージを楽しんでおられた。 ・各学区社会福祉協議会、保育所 ・左京区役所はぐくみ室 ・北山ふれあいセンター全体 ・葵学区民生委員 	
		おもちゃ病院	11	京都SKYセンター (協力:京都市葵児童館)	26	17		2		2	150	197	・京都SKYセンター		
		ふれあい茶会	1	洛北高校茶道部 葵児童館茶道クラブ共催		7	1	10	1	10	27	56	・洛北高校茶道部		
		さくら茶会	1	京都市葵児童館			67		14			81	・葵児童館茶道クラブ		
		夏祭り	1	京都市葵児童館 ひとり親家庭支援センター	30	110	10	119	1	6	221	497	・葵学区民生委員 ・学区社会福祉協議会 ・葵学区消防団		
		左京中部親子ふれあい広場	1	葵学区社会福祉協議会 左京区児童館、保育所	57							56	113		・各学区社会福祉協議会、保育所
		北山ふれあいセンターまつり	1	北山ふれあいセンター全体	2	18	7	13	1	2	14	57	・北山ふれあいセンター全体 ・葵学区民生委員		
		合計	27			152	85	144	17	20	524	1111			
社	活	活動内容				活動人数				成果と課題					
						中学生	大学生	大人	合計						
		日常活動のボランティア参加クラブ、及び行事のボランティア参加(準備を含む)				0	0	181	181	・地域のボランティアの方が学童クラブの勉強を見てくださったり、クラブ活動のお手伝い・講師としてサポートしていただいた。					
				1	6	172	179								
				合計	1	6	353	360							
進	機	連携団体等		連携内容						成果と課題					
		10		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の各団体へは毎月、児童館のおたよりを配布。活動内容をお知らせしている。また、館の行事に応じて各団体に活動への協力をお願いしている。(夏まつり、交流会など) ・小学校とは、学童クラブ児童と自由来館児童についての情報交換会議(連絡協議会)を行っている。 						<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ過以降に中止が続いていた行事も少しずつ復活している。数年ぶりの夏まつりでは、ひとり親家庭支援センター、葵民生児童委員会や葵学区消防団などと協力をして行うことができた。 ・井戸端サロンやはなまる子育て相談では、葵民生児童委員会、葵社会福祉協議会、左京区役所はぐくみ室、児童発達支援センターポッポと協力をして行うことができた。 ・各小学校の日程とをすり合わせ、児童館活動を行った。 					
能		(3)地域との連携を促進する活動													

基本活動	(4) 児童館を支える地域組織づくりと運営	組織名称	構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
		井戸端サロン	葵学区民生委員会		年11回	乳幼児親子対象遊びの広場	月1回「はなまる子育て相談」と同
		葵学区地域子育て支援ステーション ネットワーク会議	葵児童館 葵学区民生児童委員協議会 葵学区社会福祉協議会 認定こども園下鴨夢 相愛幼稚園 左京区子どもはぐくみ室 京都市養正保育所 児童発達支援センター ポッポ ペンギン保育室		今年度実施なし	情報交換、研修会の開催	
地域福祉促進	(5) 地域への施設等の提供	会場提供・備品貸出等		使用目的	提供先(団体・機関等)	成果と課題	
		創作活動室		乳幼児親子の優先利用・昼食	乳幼児親子	継続的に利用があった。乳幼児クラブ後に参加される方のほか、 昼食や行事を目的に来館される方も多くいらっした。	
		遊戯室・学童室		ヨガ・子育てコーチングなど お母さんなどによるサークル活動	母親サークル「はじめのいっぽ」		
		図書コーナー		小さな絵本の会	図書会職員		
		遊戯室		「葵井戸端サロン」	葵学区民生委員		
		掲示板等		地域の子育てに関する情報、講座、イベント情報 クラブ員募集、幼稚園案内などポスター掲示に利用	各種団体の情報掲載 情報発信		
推進機能	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題
		講座後のアンケート	活動の充実を図るため 子育て家庭のニーズを知る	講座参加者	葵児童館	記述式アンケート	療育や歯育についての情報を得ることができた
		乳幼児をもつ家庭への児童館についての調査	対象家庭の児童館利用状況と 満足度を調べる	児童館を利用する乳幼児親子	同法人運営館(4館)	選択・記述式アンケート	今年度についてもより良い活動を目指し、継続的に調査を行った。
		学童クラブ児童向けアンケート 自由来館児童向けアンケート	児童館を利用する子どもたちの 児童館の満足度などを調べる	児童館を利用する児童	〃	選択・記述式アンケート	今年度についてもより良い活動を目指し、継続的に調査を行った。
		学童クラブについてのアンケート	対象家庭の学童クラブの 満足度などを調べる	学童クラブ登録家庭	〃	選択・記述式アンケート	出来る限り利用者のニーズに応えた児童館事業を行っていく。
	(7) 地域の子どもの居場所との連携・交流	連携・交流先		取組内容			成果と課題
京都市立葵小学校・松ヶ崎小学校		なつまつり			チラシとポスターを各小学校にお渡しし、教室への掲示と		
京都府立洛北高等学校 茶道部		洛北高校とのふれあい茶会			茶道クラブ児童のご家庭だけでなく、学童クラブ児童のご家庭にも広報した。		
京都市立葵小学校・松ヶ崎小学校		クリスマス会			児童館のおたよりにて案内し、自由来館児童の参加も募		

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	■児童館ニュース 「あおいフレンズ」	■月1回	・利用者全般 ・地域住民 ・関係機関等	・児童館内 ・地域へ回覧 ・地域関係団体へ配布 ・葵小・松ヶ崎小全員配布 ・拡大して児童館2か所に掲示 ・ホームページでの掲載	■毎月の児童館の予定	・広報物については、いつでも手にとって いただけるように、児童館におたより専 用のラックを設置しているため、いつでも 来館者に配布ができています。
	■学童だより	■月1回	・学童クラブ登録家庭 ・小学校、関係機関	・各家庭に配布	■行事予定及び行事参加の欠欠	・民生児童委員さんを通じて、乳幼児家庭 に児童館の行事案内を伝えていただいでい る。
	■乳幼児クラブだより	■1月1回	・幼児クラブ登録家庭 ・関係機関		■取り組み予定、持ち物のお知らせ	・左京子どもはぐくみだよりに、毎月 乳幼児対象行事の掲載をお願いしてお り、 葵学区外から参加の乳幼児親子も多い。
	■乳幼児対象 行事案内 「あおいほっこり通信」	■月1回	・乳幼児を持つ家庭		■乳幼児親子対象行事、講座案内	・おたより等を毎月ホームページに掲載 し、広く周知している。
	■あそびにおいでよ！ 葵児童館	■1回	■児童館を始めて利用する方	・児童館内 ・ホームページでの掲載	■児童館の施設案内、および利用案内	・学童クラブのおたよりはうえぶさくら (インターネット)にて毎月配布してお り、保護者の方により便利に閲覧してもら えるようになった。
■その他 行事毎に ポスター・チラシ作成	■随時	■行事対象者や地域	・児童館内 ・地域へ回覧 ・地域関係団体へ配布 ・拡大して児童館2か所に掲示 ・店舗に設置 ・ホームページでの掲載	■行事の案内	・季節の行事についての案内は、葵・松ヶ 崎小学校等に全児童への配布をお願いす ることもあった。	